



第 2 回学校評価の集計結果

保護者の皆様にご協力いただきました「本校の教育活動についての第2回保護者アンケート」の集計結果並びに「第2回児童アンケート」の集計結果が出ましたので、お知らせいたします。
アンケートの実施にあたっては、それぞれの評価項目について、A(よくあてはまる)、B(だいたいあてはまる)、C(あまりあてはまらない)、D(あてはまらない)でお答えいただきましたが、今回のアンケート調査は、次のような考え方で実施しています。

- 保護者アンケートについては、第1回でA+Bの合計(肯定率)が目標値に達しなかった具体的アンケート項目のみを対象にする。
- 児童アンケートについては、第1回でC+Dの合計(否定率)が10%以上だった具体的アンケート項目のみを対象にする。
- 保護者アンケートの結果は、第1回の数値(A+Bの合計%)と第2回の数値(A+Bの合計%)を比較して、肯定率の数値の比較結果を見ることとする。
- 児童アンケートの結果は、第1回の数値(C+Dの合計%)と第2回の数値(C+Dの合計%)を比較して、否定率の数値の比較結果を見ることとする。

なお、表中の「比較結果」欄については、第1回目の数値よりも第2回目の数値の方が良かった場合は「↑」、悪かった場合は「↓」、同じであった場合は「→」で表しています。

評価対象	I 確かな学力の向上	V 読書指導の充実
	II 豊かな心の育成	VI 保護者・地域・関係団体との連携
	III 心身ともに健康な体の育成	VII 安全管理の徹底・安全指導の充実
	IV アウトメディアの指導の徹底	

保護者アンケートの結果						
	評価項目	具体的アンケート項目(保護者用)	目標値	第1回保護者(A+B)	第2回保護者(A+B)	比較結果
I	『北小学習10のルール』	④ お子さんは、『北小学習10のルール』を守って学習に取り組んでいると思いますか。	80%	79%	84%	↑
II	いじめの未然防止	⑦ お子さんは、友達が嫌な気持ちにならないように、いつも気をつけてしゃべったり行動したりしていますか。	90%	89%	92%	↑
III	学校での外遊び	⑩ お子さんが、登校後・25分休み・昼休み・放課後に、毎日1回は外遊びをするように、折に触れて繰り返し声掛けをしていますか。	80%	70%	79%	↑
	歯と口の病気の即時治療完了	⑪ 治療勧告は受けなかった。 又は、治療勧告を受けたむし歯を治して『治療完了報告書』を提出した。	100%(Aのみ)	82%	95%	↑
IV	『北小電子メディア利用のきまり』	⑫ お子さんは、『北小電子メディア利用のきまり』(1日45分以内)を毎日必ず守っていますか。	90%	70%	68%	↓
V	学校図書館の利用・読書習慣の定着	⑬ お子さんは、家庭で毎日、読書や音読をしていますか。	90%	79%	71%	↓
VI	学級懇談会への出席	⑮ 学級懇談会に、毎回必ず出席していますか。	80%	87%	79%	↓

児童アンケートの結果						
※	評価項目	具体的アンケート項目(児童用)	目標値	第1回児童(C+D)	第2回児童(C+D)	比較結果
III	歯や口の病気の即時治療完了	④ 歯や口の病気を治しましたか。	100%	21%	4%	↑
IV	『北小電子メディア利用のきまり』	⑫ 『北小電子メディア利用のきまり』(1日45分以内)を、毎日必ず守っていますか。	90%	23%	23%	→
V	学校図書館の利用・読書習慣の定着	⑬ 家で毎日読書や音読をしていますか。	90%	10%	23%	↓

第2回学校評価の「分析結果(㊦㊧)」と「お願い(⇒)」

- ㊦ 『北小学習10のルール』については、第1回は肯定率が79%で目標値の80%に達しなかったが、第2回は肯定率が84%に伸び、目標値を4%上回った。
- ㊦ 「いじめの未然防止」については、第1回は肯定率が89%で目標値の90%に達しなかったが、第2回は肯定率が92%に伸び、目標値を2%上回った。
- ㊦ 「学校での外遊び」については、第1回は肯定率が70%で目標値の80%に達しなかった。第2回は肯定率が79%に伸びたが、目標値を1%下回った。

⇒ 「登校後・25分休み・昼休み・放課後に、毎日1回は外遊びをする」についての児童の否定率は14%だったので、約26人の児童がほとんど(まったく)外遊びをしていないということになります。外遊びは小学生にとってもっとも手軽で毎日取り組める効果的な体力向上策であるので、1日1回は外遊びをするように、家庭でも繰り返し声掛けをお願いいたします。

- ㊦ 「歯と口の病気の即時治療完了」については、第1回は肯定率が82%で目標値の100%に達しなかった。第2回は肯定率が95%に伸びたが、目標値を5%下回った。

⇒ これまでに何度も治療勧告や指導を繰り返していますが、2月末の時点で、『治療完了報告書』が提出できていない児童が3名(乳歯のむし歯)います。病気の治療はすべてのことに最優先されるべき事柄であるので、早急に治療を完了するようにお願いいたします。

- ㊦ 『北小電子メディア利用のきまり』については、第1回は肯定率が70%で目標値の90%に達しなかった。第2回は肯定率が79%に伸びたが、目標値を11%下回った。

㊦ 第1回・第2回ともに否定率が23%で、90%の目標値を13%下回った。

⇒ 『北小電子メディア利用のきまり』では、「1日の利用時間は45分以内」となっていますが、「C:あまり守っていない D:ほとんど守っていない」と回答した児童は、すでに“ゲーム中毒”や“ネット依存”もしくは“その予備群”になっていると考えられます。

電子メディアを利用して遊ぶのは帰宅後になるので、家庭学習の時間(低学年30分以上、中学年40分以上、高学年60分以上)の確保、読書や音読の時間の確保、メディア漬けを未然に防止するなどの観点から、罰則規定も含めた家庭内ルールをきちんと設定し、しっかりと守らせるような子どもへの関わり方をしていただけるようお願いいたします。

中学校や高校で学業に専念し、SNSによる問題行動=犯罪被害に絶対に巻き込まれないようにするためにも、小学生のうちから電子メディアの利用時間や利用方法を自己管理できる力を身に付けさせていくことが必要だと思います。

- ㊦ 「学校図書館の利用・読書習慣の定着」については、第1回は肯定率が79%で目標値の90%に達しなかった。第2回は肯定率がさらに71%まで下がり、目標値を29%下回った。

㊦ 第1回では否定率が10%であったが、第2回では否定率が23%となり、90%の目標値を13%下回った。

⇒ 12月に実施した『北小児童の家庭学習時間等に関する調査』の質問「お子さんは、土曜日・日曜日も含めて、1日平均何分くらい読書(漫画、雑誌、ゲーム攻略本、新聞などは含めない)を行っていますか?」の結果は以下のようになっています。

	0分~	5分~	10分~	15分~	20分~	30分~	45分~	60分~	平均時間
合計(178人)	27	22	55	20	19	23	1	11	17分
%	15.2	12.4	30.9	11.2	10.7	12.9	0.5	6.2	

学校でも担任や図書館管理補助員が色々な工夫を行って、読書習慣の定着に努めています。が、「0分~:27人」「5分~:22人」に該当する児童については、家庭においても少しずつ読書習慣が身に付いていくような関わり方をしていただけるようお願いいたします。

- ㊦ 「学級懇談会への出席」については、第1回では肯定率が87%で、目標値の80%に達していたが、第2回では肯定率が否定率が79%となり、80%の目標値を1%下回った。
なお、学級懇談会が行われた際の各クラスの出欠簿から学校全体の参加率をまとめると、以下のようになり、学校評価のアンケート結果とは若干数値が異なります。

学級懇談会への参加率	4月	6月	オープンスクール	11月	2月
	78%	76%		69%	79%

⇒ 学級懇談会は、担任と保護者が同じ目標や課題、価値観を共有して、同一歩調で連携・協力しながら子どもを育てていくために欠かせないものですから、万障繰り合わせて、ぜひ出席していただけるようお願いいたします。

